

Supreme Class の内装材納入のお知らせ

SUMINOE 株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：諏訪 和晃）は、2026 年 10 月 1 日より東海道・山陽新幹線に導入される東海旅客鉄道株式会社（JR 東海）の「Supreme Class」に、シートモケットに加え、カーペットおよびカーテンを納入しましたのでお知らせします。

当社は 1883 年（明治 16 年）の創業以来、日本のインテリア業界の先駆者として、カーペットをはじめ、鉄道車両や建築空間など幅広い内装材の開発・製造を手掛け、140 年以上にわたり快適で上質な空間づくりに貢献してきました。1896 年（明治 29 年）には、日本で初めて鉄道シート用生地を開発。以来、鉄道車両向け内装材の開発・製造を通じて、日本の鉄道の快適性と安全性、そして心地よい移動空間づくりを支え続けるとともに、長年培ってきた素材開発力、製織・加工技術、品質保証体制を強みに、高い信頼を築いてきました。現在、当社は新幹線をはじめ、多くの鉄道車両に採用される国内トップシェアメーカーとして、シートモケット、カーペット、カーテンなど幅広い内装材を提供しています。

鉄道車両の内装材には、高いデザイン性に加え、難燃性、耐摩耗性、耐久性、長期間にわたり美観と性能を維持できることなど、極めて厳しい品質基準が求められます。今回採用された内装材（シートモケット、カーペット、カーテン）も、品質基準を満たすだけでなく、「Supreme Class」が目指す上質な移動体験を支えるため、意匠性と快適性も高いレベルで両立しています。今回の採用は、SUMINOE が長年培ってきた技術力と品質、そして鉄道業界との信頼関係が高く評価されたものです。



画像提供 JR 東海

SUMINOE は、鉄道分野に加え、自動車、航空機、住宅、ホテル、オフィス、商業施設など、多様な空間へ高品質な内装材を提供しています。また、迎賓館赤坂離宮「朝日の間」や京都迎賓館など、国内を代表するおもてなしの空間においても内装材を提供しており、モビリティとインテリアの両分野で培った技術を融合し、素材開発から製造まで一貫したモノづくりを通じて、新たな価値を創造しています。

「あらゆる空間に、イノベーションを。」

SUMINOE は、140 年以上にわたり培ってきた技術と品質を礎に、これからも人々が過ごすすべての空間に新たな価値を提供し、持続的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

・ JR 東海

Supreme Class 公式サイト

<https://railway.jr-central.co.jp/supreme/class/index.html>

Supreme Class Cabin コンセプトムービー

<https://www.youtube.com/watch?v=QMm3GWF24DM>

・ 製品に関するお問い合わせ

SUMINOE 株式会社 車両営業部 東京車両営業グループ TEL: 03-5434-6541

・ 報道関係者様

SUMINOE 株式会社 経営企画室 TEL: 06-6251-6803